

# 少年議会

## 政策 提言



【第21期活動報告・最終提言・次期少年議会に望むこと】

令和5年12月19日(火) 第3回少年議会

### 全体総括

## 少年町長 佐藤 楓

私たち第21期少年議会の活動は、6月20日の第1回少年議会から始まりました。今期の少年議会活動を行うにあたり、若者の意見をアンケートという形で調査しました。結果、遊佐町は若者の思いや声を取り入れたまちづくりをしていると答えた人が全体の約73%いましたが、少年議会の今までの活動を知っている人は全体の約25%しかいませんでした。今後さらに有権者にとって印象に残るような活動をする必要があることが分かりました。

第21期少年議会では、「惹(ひ)かる遊佐町～つなげる遊佐町(いま)、つづく遊佐町(みらい)～」を施政方針として活動していきました。この施政方針をもとに活動し、2つの政策を実現しました。

一つ目の政策は、10月9日のスポーツの日に行われた「スポーツゴミ拾い」です。町を綺麗にするという目的と、世代間交流を目的とし、70名もの人が集まりました。二つ目の政策は11月11日に行われた「伝統体験イベント」の開催です。中高生向けに開催され、午前中に遊佐町食生活改善推進協議会を講師に迎え郷土料理を作り、午後からは遊佐刺し子ギルドの方を講師に迎え開催しました。参加者同士の交流も深まり、また若者が経験として得た知識や経験を周知することでさらに遊佐町の伝統をつなげることができたと考えています。

さて、遊佐町少年議会は地域の方々、学校、保護者のみなさまからのご理解、ご協力に支えられ多くの政策を実現してきました。今年度は学校と少年議会活動との両立が難しいながらも、多くのメンバーが活動に参加・出席してくれました。これからも若者の意見や気持ちを大切に少年議会を続けていってほしいと思っています。

以上、第21期少年議会の活動の総括(そうかつ)とさせていただきます。

## 議 会 報 告

### 少年町長 佐藤 楓

私は酒田南高等学校1年の佐藤楓です。私は今期、少年町長として活動して、より遊佐町への理解が深まり、そして自分自身成長を感じられる一年となりました。

今期の活動では始めの頃にとった中高生を対象としたアンケートで多く寄せられた意見をもとにスポーツゴミ拾い大会と伝統芸能体験会の2つのイベントを行いました。これらのイベントでは相手に何を伝えたいのか、自分たちは何を目標しているのかなどの根本の部分を中心に意識し、話し合いを進め、開催することができました。スポーツゴミ拾い大会と伝統芸能体験会の2つのイベントを行い、なおかつどちらも本来の目的を見失わず開催へと向かうことができ、私としては少年議会の活動として満足のものとなりました。 ですが、少年町長としてその役割を全うできたかといえば微妙なところです。

私はまだ高校一年生です。この1年で活動を次に活かし、また来期少年町長に立候補し遊佐町のために努めていきたいと思えます。

## 議 会 報 告

### 少年副町長 中川 詩野

私は遊佐高校2年の中川詩野です。私は今期の少年議会の活動を通して、分かったことがあります。それは、私も好きなことで、誰かの役にたてるということです。

今期の少年議会では、スポゴミと伝統体験のイベントを行いました。どちらも参加者を集める必要があり、私がチラシを書かせてもらえらることになりました。私は昔から、絵を描いたり、何か作ったりするのが好きでした。でも、かわりに運動がとても苦手でした。運動会や体育の授業でみんなの足を引っ張るたびに、すごく申し訳ない気持ちになりました。そうやって、小さい頃からなんとなく、私ができないことは、できないとみんなに迷惑がかかるけど、私ができることは、できなくても困らないし、所詮自己満足だと、思ってきました。だからこそ、チラシを任せてもらえたこと、でき上がったチラシを見て、少年議会の仲間が喜んでくれたこと、すごく嬉しかったです。イベントの参加者も無事集めることができました。私のチラシのおかげだなんて思っていませんし、100%みんなの声掛けのおかげですが、その力に少しだけなれた気がします。得意なことを言うのは、苦手なことを言う何倍も勇気がいると思いますが、今回の経験は、確かに私の勇気になりました。

来年も、私は少年議会に参加するつもりです。来年は高校3年生、少年議会も最後の年です。私は少年町長に立候補しようと考えています。ただ、どんな役職になったとしても、私は私なりに、みんなの力になりたいです。

最後に、私をこの1年間、少年議会のメンバーにしてくれて、ありがとうございました。少年議会に関わってくれた全ての人に感謝します。本当にありがとうございました。

## 少年議長 片山 櫻

私は少年議長の片山櫻です。今年は例年に比べあまり活動に参加できなかったのが少し心残りですが、その中でも印象に残っている活動についてお話します。

杉沢比山では、アナウンスをしながら近くで舞を鑑賞しました。自分自身も行事に参加することで、遊佐町の伝統を肌で感じることができました。また、スポーツゴミ拾い大会では、当日スタッフとして動きつつ、目的通り地域の方と世代間交流をすることができました。こんなにも多くの地域の方が少年議会に関心を持ってくださっていることが嬉しく、思い出に残る活動でした。

私は地域みらい留学生として遊佐町に来て、3年間少年議会をやってきました。遊佐町を自分の身をもって感じることで、どうしたら有意義な話し合いができるのだろうかと思ったり、私にとって意味のある時間だったと思っています。

また、私は毎年、活動を通して少年議会に対して感じたことを小出しにして伝えてきました。2年前もチームビルディングの重要性を感じたことでアイスブレイクの実施を提案し、昨年度から実際にやって頂いたこともありました。例年通り今年もと思っていますが、最後なのでまとめて3つお伝えしたいと思います。

1つ目として、活動の軽食としてパン・飲み物に加え今年はお菓子も用意して頂きましたが、町の方のご支援があって自分達が活動できていることの自覚を持つことが大切だと感じていました。また、その分の予算を自分たちの学びにできるような使い道に変えることも一つありなのではと考えています。

2つ目として、少年議会のような活動をしている団体と関わることです。他の事例を知り学ぶことで、少年議会をさらにより良くすることができるのではないかと考えています。

3つ目として、話し合いをする時のグラドルールの設定です。話し合いの中で、みんなの目的や目標が定まっていないなどが要因で、話し合いが混沌としてしまっていた印象があります。そこで、大切にしたいことなどみんなの軸となるものを決めて、いつでもたち返られるようにできたら、スムーズかつさらに意義のある場にすることができると 생각합니다。最後に、また遊佐町を離れてしまいますが、必ずまた来たいと思います。3年間ありがとうございました。

## 少年副議長 岡部 里々歌

私は、遊佐高校2年の岡部里々歌です。

今期の少年議会では政策として、「スポーツゴミ拾い」や「伝統文化体験」を行いました。他にも「ゆざみらいしゃべり場」という意見交換会に参加したり、「私たちでつくる未来世代法」の設立を目指しているという特定非営利活動法人グラスルーツの方々とお話をしました。

私は、今期の活動を通して、みんなで一つのイベントを作り上げていくことの楽しさを感じることができました。募集の仕方やチーム分けの仕方を決めるときは中々意見がまとまらず、難しいと感じることもありました。そういった経験も、今ではいい経験だったと思っていますし、イベントにたくさん人が来てくれた時や参加者の方に「楽しかったよ」などと言っ

てもらえた時に達成感がありました。

また、町内巡りや伝統文化体験で遊佐町の良さに改めて気づくことができました。杉沢比山や郷土料理、遊佐刺し子などの伝統が残っているのは当たり前のことではないし、絶えず受け継がれていってほしいと思います。遊佐みらいしゃべり場などで、これから新しいことをしていくにあたってのワークショップの機会はありますが、今までしてきたことを未来に繋げていくためのワークショップはないので遊佐町の素敵な伝統をこれからも残していけるようにそのような機会があればいいなと思いました。

遊佐町議会議員のみなさんとの意見交換会や、遊佐町以外の方からのヒアリングの対応など、普段の高校生活ではできない貴重な体験をたくさんさせてもらったことや、少年議会議会を周りで支えてくださっていた方々にとっても感謝しています。一年間本当にありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 石垣 零

僕は、遊佐中学校1年の石垣零です。学校で少年議会の説明を見た時に、少年議会で活動してみたいなと思ったので、友達を誘って入りました。

僕からなかなか提案することはできなかつたし、活動に多く参加することはできませんでしたが、先輩や友達から活動内容を教えて貰い、政策に参加することができました。みなさんから優しく接してもらえてうれしかったです。

少年議会に入ってから、遊佐町のことを前より、深く考えられて良かったし、遊佐町のことがこれまでより好きになりました。なので、少年議会に入ってから良かったと思えました。遊佐町が今より、どんどん良くなると思っています。1年間通して、深く考えることができ良かったです。

## 議 会 報 告

### 少年議員 國分 いつみ

私は遊佐中学校1年、國分いつみです。

初めての少年議会では、年上の先輩方と遊佐町をもっと良くするために話し合い、いろいろな人の考えや意見を聞くことができ、とても勉強になりました。少年議会の活動については、自分が提案した「スポゴミ」をすることができました。仲間と一緒に準備を進め、とても良い政策になったと感じました。

また、少年議会の活動を通して気づいたこともあります。遊佐町は自然豊かで、この町に住んでいる町民もみんな優しく接してくれます。その一方で、課題も多くあるように感じます。私が思う町の大きな課題のひとつに、人口の減少や、それに伴い発生する空き家の問題があります。他にも良い所も課題もあると思いますが、来年の少年議会の活動を通して、さらに遊佐町をよりよくしていきたいと思っています。

先ほどもお伝えしましたが、今期の活動はとても勉強になりました。来年も少年議会に参加し、もっと遊佐町を良くしていきたいと思っています。1年間、ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 佐藤 颯汰

僕は遊佐中学校1年の佐藤颯汰です。少年議会には、友達と一緒に面白そうなので入りました。

僕は一緒に入った友達とスポゴミを提案して、実際に政策の一つにスポゴミが選ばれて、実際に開催することができたことがとても嬉しかったです。先輩のみなさんからは優しく教えてくださった人もいてすぐに慣れることができました。

初めて少年議会の活動に参加して、参加する前は遊佐町のことを深く考えることがありませんでしたが、今年参加してみて改めて深く町のことを考えることができたと思います。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 畠中 彪良

私は遊佐中学校1年生の、畠中彪良です。

今期の少年議会では、主に「スポゴミ」「伝統体験イベント」を政策として行いました。

私は6月からの活動を通して、課題に感じた事が一つあります。それは、どちらも開催した地域が遊佐に限られてしまった事です。ですが、少年議会では集まる事のできる回数に限界があるので、何回もイベントを開くのは難しく、また、いろいろな地域で行うのも準備が難しいです。

そこで私は、イベントの開催について町に要望したい事があります。スポゴミなどのイベントを吹浦、高瀬、藤崎、蕨岡などの他の地域でも開催して欲しいのです。是非前向きな検討をよろしくお願いします。

最後に、半年間、地元で貴重な経験をさせてもらい、本当にありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 遠田 愛果

私は遊佐中学校2年の遠田愛果です。

私は、今回の少年議会を通して感じたことがあります。去年は初めて少年議会に参加したこともあり、自分に何ができるのか分かりませんでした。しかし、今年は少しずつですが自分の意見を言えるようになりました。

今年の政策で行ったスポゴミでは、参加してくれる方にどうやったら楽しんでもらえるのか何時間もかけて考えました。そして、参加してくれた友達から「とても楽しかったよ!」という話を聞くことができてとても嬉しかったです。そして、初めて会う人もたくさんいましたが、小学校時代の先輩にも久しぶりに会うことができ繋がりを持つことができました。地域の人も忙しい中たくさんの人が参加して下さり、地域のあたたかさを感じることができました。

この活動を通して、改めて人と人との繋がりの大切さを感じました。私自身もよりよい活

動にするために自分の意見をしっかりと言うそして、相手の意見もしっかり聞くことが大切だと言うことを学ぶことができました。

1年間、ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 佐藤 大斗

こんばんは。私は遊佐中学校3年の佐藤大斗です。今期の活動で一番心に残っている活動はスポゴミです。スポゴミの目的は、世代間交流と町のゴミ拾いの2つでした。活動当日、寒い中人は集まるのかと思っていましたが、予想を上回るほどの人が来てくれて見事に成功しました。

この活動をして、私は思いました。このようなイベントをたくさん実施すれば人がたくさん集まってくれるので、それを利用すれば世代間交流ができ町の人たちと関係を持つことができるので、その人たちは遊佐から出ることが寂しくなり遊佐に住み続けるのではないかと。そうすれば人口減少対策になるのではないかと思います。

来期は少年議会に入るかはわからないのですが、この一年間で、またさらに遊佐町について知ることができました。この経験を活かして今後も遊佐町に貢献できるように頑張っていきたいです。

一年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 永原たびと

こんばんは。私は遊佐高校1年の永原たびとです。私は少年議会への参加は初めてでしたが、参加できてとても良かったと感じています。

私が少年議会への参加を決意したきっかけとなったのが、鹿の角切でした。少年議員募集の時から気になっていた鹿の角切だったのですが、無事にやり遂げることができて私は大満足です。

そして今期の主な政策としては、スポーツごみ拾いと伝統芸能・工芸品を扱うイベントの開催でした。特に印象に残っているのがスポーツごみ拾いです。

スポーツごみ拾いでは、世代間交流を目的とし、高校生からお年寄りまで幅広い世代が集まりました。グループ対抗で行われたスポゴミは1グループ色んな年代の方がごっちゃになり、カオスながらも良いコミュニケーションの場となりました。コミュニケーションを取りながらごみ拾いができるスポゴミは一石二鳥でとても良い政策だと思いました。とても盛り上がったので定期的にやるべきだと思いました。

たくさんの政策がある中、私は少年議会を通して自分の意見を持つことができるようになりました。そこんところは成長できたと感じています。ある日こんなことがありました。イベントの際に役割が余っていたのです。そんな時に、私は自ら進んで立候補することができたなら良かったと後悔しています。そういった機会は中々ないので逃しては勿体ないと今では悔い改めています。

私は来年度も少年議会への立候補を考えています。それは、鹿の角切目当てではなく、も

っと遊佐町に貢献したいという思いが強くなったからです。少年議員達は幾度となく問題に立ち向かいます。明るい遊佐町のために。ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 松本 直也

私は遊佐高校の一年、松本直也です。

まず始めに、この少年議会に入って私は本当に充実した時間を過ごせました。今年から初めて参加した少年議会でしたが、入ったばかりの頃は期待と不安を抱いていたのが、つい昨日のように感じます。少年議会のメンバーが集まって話し合う全員協議会や、町の執行部のみなさんへ若者の思いを伝える少年議会、共に楽しかったです。町と対話できる機会は滅多にないので、とてもワクワクしながら、毎回参加していました。

今年度の活動を振り返り、1番印象に残っているのは『スポゴミ』です。私自身はこのような経験はなかったので、とてもいい経験をすることができました。少年議会を通じて、私が学んだことは沢山ありますが、1番大きいのは、町のために何かできるのか、普段よりも考える機会が増えたことで、以前とは違う自分が見えました。以前は町のことはあまり気にしていませんでしたが、今は違うとはっきり言えます。新しい自分を見つけることができ、本当に良かったです。

私は来年の少年議会にも立候補しようと考えています。来年は今年よりも積極的に話し合い、活動に参加し、遊佐町をいい方向に向けていきたいです。今年一年、本当にありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年監査 小玉 ひかる

私は遊佐高校1年の小玉ひかるです

私は初めて少年議会に入り、意見がハッキリ言えるのか、楽しく活動できるのか凄く不安でしたが、凄く楽しく活動できました。自分がやりたかった活動もでき、自分達で考えた政策・企画を成功させることができ、よかったです。

今までにない経験、例えば鹿の角を切ったり、スポゴミでは地域の方との交流、他の高校から来てくれた人達との交流ができて、色んな話をして仲も深まって凄く楽しかったです。スポゴミではアルファベット順にグループわけをしたときに思うようにいかず、「あ、もうダメだ、」と諦めていたのですが、結果的に少年議会のメンバー皆と楽しめたので良かったです。

一年間ありがとうございました。

## 少年監査 佐藤 和香

私は遊佐高校1年の佐藤和香です

私は初めての少年議会で、はじめは思っていることを話し合いで自分の意見を言ったりすることができるか不安でしたが、事務局のみなさんをはじめ、少年議会のみんなが話しやすい環境を作ったりしてくれたので、自分の意見を発言しやすかったです。だからこそ、自分のやりたいことができたので良かったです。

今期の少年議会では、2つの政策を実現することができました。どちらもイベント系の政策で、参加者を集めるのが大変でしたが、私も何人か声をかけて人を集めることができたので良かったです。

私が1番印象に残った政策は、私自身もはじめての経験となったスポゴミを開催したことです。遊佐町はゴミがもともと少ないですが、より遊佐町がきれいになったので遊佐町に少しでも貢献できたかなと思いました。この活動を通して、スポゴミでは、もう少しインターネットでの発信やチラシを町外の学校にも配れたら目標だった人数も達成できたのかなと思いました。

私は、今のところ来期も少年議会に入りたいと思っているので、来期は今期よりもう1つくらい事業をできたらいいなと思っています。そのためにも、今期のように積極的に発言をして事業提案ができればいいと思いました。今年一年間、ありがとうございました。

## 少年事務局長 安岡 心結

私は遊佐高校一年の安岡心結です。

私は今期初めて、少年議会に参加させていただきとても良い経験をさせていただきました。惹(ひ)かる遊佐町、つづく遊佐町(いま)、つなげる遊佐町(みらい)を目標にたくさん話し合いを重ね、スポゴミと伝統を体験できるイベントを開催してもらいました。

私は今期の活動を通して学んだことが2つあります。

一つ目は、目的や目標に合わせた理を常に考えることの大切さです。話し合いの回数を重ね、何度も試行錯誤していくうちに、目的を見失ってしまうことが多くありました。話し合いをする上で周りの人の話を聞き、逆に自分の話もしっかりと伝えることは大切なことですが、1番難しいことだと思いました。何回も協議会の回数を重ねていくうちに、互いの意見を尊重することと目的に合わせた意見の出し方のバランスを考えることを意識して活動することができたと思います。次からの活動にも活かしていきたいです。

二つ目は、見聞きすることと同時に多くのことを体験することです。やってみないとわからないことだらけで、少年議会を通して、体験してみてもわかることの多さに改めて触れることができました。一つの活動をするために、話し合うための場所があり、話をし合える仲間がいて、アドバイスや運営企画のために裏でサポートしてくださる方がいて、少年議会が成り立っていることに活動に参加してみて気がつくことができました。そして、この体験を通して出会えた大人の方や仲間に感謝の気持ちを持つことができました。

2つの学びを通して、得られたことをこれからも私自身の中で大切にしていきたいと思います。多くの学びと気づきをありがとうございました。



## 少年事務局次長 石田 美月

私は遊佐高校一年の石田美月です。私は今期初めて少年議会に参加しました。最初の方はあまり全員協議会で、意見を積極的に言うことができませんでした。回数を重ねていくたびに意見を言うことができるようになりました。

今期の少年議会では、政策として世代間交流や若者向けの伝統体験イベントを行いました。世代間交流のイベントでは、「スポゴミ」を行いました。スポゴミではさまざまな年齢層を交ぜたグループを作り、ゴミ拾いをしました。行う前は、さまざまな年齢層の方たちで会話が続きだろうか、楽しんでいただけるだろうかと不安でした。しかし、そんな不安は吹き飛ばされ、参加してくれた方みなさんが笑顔で楽しそうに会話していたり、またこのようなイベントがあったら参加したいなどととてもありがたいことを言ってくださってとても嬉しかったです。少年議員全員で話し合い、準備することは大変でしたが、みんなで同じ目標に向かい頑張ることや実現できたことで、とてもやりがいを感じました。

一年間の活動を通して、とても充実していたなと思いました。違う学校、学年の仲間と遊佐町について話し合ったり、遊佐町議員の方との話し合いなど普通の高校生活ではできない貴重な体験をたくさんさせていただきました。それは周りにはいるたくさんの方々を支えてくださったからできたことだと思います。本当にありがとうございました。来年も立候補し、今年の活動の反省点などを活かし、遊佐町がもっともっと良い町になるように頑張りたいと思います。一年間本当にありがとうございました。

## 少年事務局次長 山岸 慈雨

こんばんは、遊佐高校一年山岸慈雨です。私は今期の少年議会の活動に参加できてとてもよかったです。理由は大きく分けて3つあります。

1つ目は、沢山の人と関わる機会になったからです。少年議会がきっかけで関わった人はそれぞれ個性を持っていて、自分の意見を持ちそれを伝えられる人たちばかりでした。私はあまり人と話すのが得意ではありません。しかし、少年議会を通して沢山の人と話しました。考え方は人それぞれで、色々な意見を聞くことができとてもおもしろかったからです。今後も沢山の人と関わりたいです。

2つ目は、自分たちで企画を考えより良い企画にするために話し合うことの楽しさに気づけたことです。私は中学校在学時に特に自分たちで企画して何かを実行するという経験をしたことがありませんでした。当時は色々なことを人に任せてしまっていて、行事のほとんどを受け身で行っていました。しかし、高校に入学し私は、『せっかく遊佐町に来たんだから、自分がやってこなかったことにチャレンジしよう』と思い少年議会に入りました。最初は自分の考えをあまり口にすることができませんでした。一緒に活動してくれた仲間や、見守ってくれた事務局のみなさんのおかげで、少しずつ自分の考えを発表する事ができるようになりました。他の人の考えを聞くのもとても楽しかったです。話し合いの大切さにも気づけました。

3つ目は、企画を実行したときの達成感がすごいということに気づけたことです。今期、

少年議会ではスポゴミを企画し実行しました。世代間交流という目標を立て、どうすれば全ての年代の人が楽しんでもくれるかなと意見を出し合い話し合いを重ねました。その結果沢山の人が参加してくださり楽しんでもくれました。自分たちが考えた企画を楽しんでもらうのは、とっても嬉しいことでやってよかったと思えるようなものなんだなと思いました。達成感をもっとすごく感じました。

最後に、私は今期の少年議会の活動を通して多くの学びを得ました。また、少年議会を大きくバックアップしてくださった遊佐町、町の職員のみなさん本当にありがとうございました。今期関わったメンバーはもちろん、もっと色々な人と話してみたいので来期も少年議会に入りたいと考えています。本当に一年間ありがとうございました。来期もよろしくお願ひします。